

## 平成13年度東京都交通事業会計決算審査意見書

### 第1 審査の概要

- 1 審査の対象 交通局
- 2 審査の手続

この決算審査に当たっては、知事から提出された決算書類が、交通事業（自動車運送事業、軌道事業及び懸垂電車事業）の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、会計帳票、証拠書類の照合等通常実施すべき審査手続を実施したほか、必要と認めるその他の審査手続を実施した。

ついで、本事業の経営内容の動向を把握するため計数の分析を行い、経済性の発揮及び公共性の確保を主眼として考察した。

- 3 審査の期間 平成14年6月3日から同年8月23日まで

### 第2 審査の結果

- 1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、交通事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

- 2 事業の全体に関する事項について

審査の結果、自動車運送事業の事業運営について次のとおり意見・要望を付する。

- (1) 自動車運送事業の事業運営について

局は「東京都交通局後期総合実施計画 - 都営交通プラン'97 - (平成9年2月策定)」に基づき、大江戸線開業（平成12年12月）などに伴う乗客潮流に対応した路線再整備を実施している。これに続き、平成13年3月に「東京都交通局経営計画 - チャレンジ2001 - 」(以下、「経営計画」という。)を策定し、収支の改善及び効率的な経営の確保を目的に、乗客需要に的確に対応した路線の見直しなどを行うこととしている。

このような中で、平成13年度の経営状況は、土地の売却などにより純利益を計上しているものの、営業損益では48億余円の営業損失を計上し、前年度と比べて9億余円悪化しており、また、路線バス（乗合自動車）事業の運輸実績は、表1のとおり、事業効率を示す運行1キロ当たりの乗車人員が年々減少しているなど厳しい事業環境にある。

局は、今後とも乗客動向を的確に把握し、乗客需要に合わせた路線整備を進めるなど、経営計画を着実に実施し効率的な事業運営に努められたい。

(表1) 最近5年度間における路線バス(乗合自動車)事業の運輸実績

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
乗車人員(人) (A)	293,084,842	282,315,524	273,045,313	260,559,696	230,885,602
運行キロ数(km) (B)	63,284,495	62,701,389	61,033,718	58,878,493	54,183,638
乗車料収入(千円)	46,768,835	45,075,379	43,682,621	41,648,116	36,867,229
運行1キロ当たり乗車人員 (人/km) (A/B)	4.63	4.50	4.47	4.43	4.26
運行1キロ当たり乗車人員 対前年度増減率(%)	-	2.8	0.7	0.9	3.8

### 第3 経営状況の概要

#### (1) 経営成績について

##### ア 業務実績について

交通事業は、乗合バス、貸切バス及び特定バス(養護学校等への送迎)を運行する自動車運送事業、都電荒川線を運行する軌道事業及び上野動物園内でモノレールを運行する懸垂電車事業の三事業を実施している。

平成13年度は、「東京都交通局経営計画-チャレンジ2001-」(平成13年3月策定、計画期間:平成13年度~平成15年度)に基づき、バス輸送の機動性を活かした様々な運行形態による新たなバスサービスの展開、交通バリアフリーを目指したノンステップバスの積極的導入、車両の低公害化を図るための低硫黄化軽油燃料の全自動車営業所での使用開始、等を行っている。

平成13年度の経営成績を見ると表2(詳細は、別表1比較損益計算書)のとおり、総収益506億8,717万余円、総費用488億9,656万余円で、差引き17億9,060万余円の純利益となっている。

(表2) 経営成績表

(単位:千円)

事業 \ 項目	総収益	総費用	純損益 (A)	前年度純損益 (B)	前年度比較 (A-B)
自動車運送事業	47,394,445	45,911,487	1,482,958	20,607,558	22,090,516
軌道事業	3,230,440	2,806,539	423,901	618,139	1,042,040
懸垂電車事業	62,292	178,542	116,250	483,675	367,425
交通事業合計	50,687,177	48,896,568	1,790,609	21,709,373	23,499,982

イ 収益について

当年度の総収益は、表3のとおり、506億8,717万余円で、前年度(549億3,084万余円)と比較して42億4,366万余円(7.7%)減少している。

営業収益は、426億7,848万余円で、前年度(482億1,940万余円)と比較して55億4,092万余円(11.5%)減少している。これは、営業収益の大部分を占める乗車料収入が減少したことによるものである。

営業外収益は、66億9,437万余円で、前年度(67億1,080万余円)と比較して1,643万余円(0.2%)減少している。これは、一般会計補助金が3億5,370万余円、雑収益が3億5,903万余円それぞれ増加したものの、受取利息及配当金が3億2,178万余円、受託工事収入が4億739万余円それぞれ減少したことによるものである。

なお、一般会計補助金の内訳は表4のとおりである。

(表3) 収益比較表

(単位：千円、%)

年 度 項 目	平成13年度		平成12年度		増( )減	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (C = A - B)	率 (C/B) × 100
経 営 収 益	42,678,480	84.2	48,219,402	87.8	5,540,922	11.5
乗車料収入	40,511,365	79.9	45,716,276	83.2	5,204,911	11.4
運輸雑収	2,167,114	4.3	2,503,125	4.6	336,011	13.4
常 営 業 外 収 益	6,694,370	13.2	6,710,809	12.2	16,439	0.2
受取利息及配当金	2,584,145	5.1	2,905,927	5.3	321,782	11.1
受託工事収入	212,095	0.4	619,491	1.1	407,396	65.8
一般会計補助金	2,309,988	4.6	1,956,279	3.6	353,709	18.1
雑 収 益	1,588,142	3.1	1,229,111	2.2	359,031	29.2
計	49,372,851	97.4	54,930,211	100.0	5,557,360	10.1
特 別 利 益	1,314,327	2.6	629	0.0	1,313,698	-
固定資産売却益	1,314,327	2.6	629	0.0	1,313,698	-
総 収 益	50,687,178	100	54,930,841	100	4,243,663	7.7

(表4) 一般会計補助金比較表

(単位：千円)

年 度 項 目	平成13年度 (A)	平成12年度 (B)	増( )減 (A - B)
旧路面電車撤去代替増加経費補助	532,000	1,245,000	713,000
年金拠出金公的負担分補助	306,383	336,257	29,874
共済追加費用負担金補助	1,114,617	-	1,114,617
恩給等繰出金補助	325,786	362,655	36,869
児童手当特例給付負担金補助	31,202	12,367	18,835
合 計	2,309,988	1,956,279	353,709

## ウ 費用について

当年度の総費用は、表5のとおり、488億9,656万余円で、前年度(766億4,021万余円)と比較して277億4,364万余円(36.2%)減少している。

営業費用は、474億7,047万余円で、前年度(520億3,400万余円)と比較して45億6,352万余円(8.8%)減少している。これは主に、人件費が28億7,493万余円減少したことによるものである。

営業外費用は、12億9,317万余円で、前年度(17億9,345万余円)と比較して5億28万余円(27.9%)減少している。これは、主に受託工事費が4億483万余円減少したことによるものである。

特別損失は、1億3,291万余円で、前年度(228億1,275万余円)と比較して226億7,983万余円減少している。これは、前年度に過年度分退職給与引当金引当(221億2,537万余円)を特別損失で計上したことによるものである。

なお、給与費及び職員数等は表6のとおりである。

(表5) 費用比較表

(単位：千円、%)

年 度 項 目		平成13年度		平成12年度		増 ( ) 減	
		金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (C=A-B)	率 (C/B)×100
経 常 費 用	営業費用	47,470,477	97.1	52,034,006	67.9	4,563,529	8.8
	人件費	37,140,603	76.0	40,015,534	52.2	2,874,931	7.2
	物件費	7,012,766	14.3	8,482,738	11.1	1,469,972	17.3
	減価償却費	3,317,107	6.8	3,535,732	4.6	218,625	6.2
	営業外費用	1,293,175	2.6	1,793,456	2.3	500,281	27.9
	支払利息及企業債取扱諸費	1,044,829	2.1	1,145,342	1.5	100,513	8.8
	受託工事費	212,095	0.4	616,928	0.8	404,833	65.6
	雑支出	36,251	0.1	31,185	0.0	5,066	16.2
	計	48,763,653	99.7	53,827,462	70.2	5,063,809	9.4
	特別損失	132,915	0.3	22,812,752	29.8	22,679,837	99.4
固定資産売却損	47,795	0.1	209,272	0.3	161,477	77.2	
固定資産除却損	-	-	478,102	0.6	478,102	100	
過年度分退職給与引当金引当	85,120	0.2	22,125,378	28.9	22,040,258	99.6	
総費用	48,896,569	100	76,640,214	100	27,743,645	36.2	

(表6) 給与費明細表

(単位：千円)

年度 項目	平成13年度	平成12年度	増( )減
	金額(A)	金額(B)	金額(A-B)
報酬	1,446,991	1,570,439	123,448
給料	12,880,815	14,175,750	1,294,935
手当	14,722,062	16,104,916	1,382,854
法定福利費	3,730,490	4,058,155	327,665
計	32,780,358	35,909,261	3,128,902
職員数	3,241人	3,508人	267人
平均年齢	43歳6月	43歳6月	-
職員1人当たり給与費	7,952千円	7,885千円	67千円

(注)1 職員数及び平均年齢は、年度末現在である。

(注)2 職員1人当たり給与費は、(給料+手当)÷月当たり平均職員数である。

(注)3 職員は、すべて損益勘定部門に所属している。

以上のとおり、当年度の経営成績について述べてきたが、経営成績の内容を示す経営比率は、表7のとおりである。

(表7) 経営比率

年度 項目	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	算式
経営資本営業利益率(%)	7.1	6.9	5.2	4.0	5.1	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率(%)	13.3	13.6	10.4	7.9	11.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}}$
経営資本回転率(回)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
総費用対総収益比率(%)	103.3	103.8	100.4	139.5	96.5	$\frac{\text{総費用}}{\text{総収益}}$

(注) 経営資本 = 総資本 - (建設仮勘定 + 投資)

## エ 事業別の経営成績について

### (ア) 自動車運送事業

当年度の自動車運送事業の営業実績は、表8のとおりである。

乗合自動車事業における乗車人員数は、前年度（2億6,055万人）と比較して、2,967万余人（11.4%）減少し、2億3,088万余人となり、1日当たりの乗客数では、63万余人（前年度は71万余人）となっている。

貸切自動車事業における乗車料収入は、前年度（4億4,667万余円）と比較して、842万余円（1.9%）減少し、4億3,825万余円となっている。

特定自動車事業における乗車料収入は、前年度（9億9,906万余円）と比較して、4億4,040万余円（44.1%）減少（送迎コースが21コース減少）し、5億5,865万余円となっている。

（表8）自動車運送事業営業実績比較表

区分	種別	平成13年度	平成12年度	増（ ）減	
		(A)	(B)	(C = A - B)	率 C/Bx100
乗合自動車	営業キロ(km)	757.2	753.5	3.7	0.5
	系統数(系統)	126	120	6	5.0
	車両数(両)	1,542	1,591	49	3.1
	運転キロ数(千km)	54,183	58,878	4,695	8.0
	乗車人員(千人)	230,885	260,559	29,674	11.4
	乗車料収入(千円)	36,867,229	41,648,116	4,780,887	11.5
貸切自動車	車両数(両)	14	18	4	22.2
	運転キロ数(千km)	492	512	20	3.9
	乗車人員(千人)	814	788	26	3.3
	乗車料収入(千円)	438,254	446,676	8,422	1.9
特定自動車	車両数(両)	38	57	19	33.3
	運転キロ数(千km)	431	650	219	33.7
	乗車人員(千人)	178	299	121	40.5
	乗車料収入(千円)	558,652	999,060	440,408	44.1
乗車料収入合計(千円)		37,864,137	43,093,853	5,229,716	12.1

自動車運送事業の損益は、表9のとおり、総収益473億9,444万余円、総費用459億1,148万余円で、14億8,295万余円の純利益となっている。

営業収益の大部分を占める乗車料収入は378億6,413万余円となり、前年度（430億9,385万余円）と比較して52億2,971万余円（12.1%）減少している。

一方、営業費用は447億8,342万余円で、前年度（493億9,416万余円）と比較して46億1,073万余円（0.3%）減少している。これは主に、人件費が29億6,980万余円減少したことによるものである。

また、特別利益は、前年度（62万余円）と比較して13億1,369万余円増加している。これは、固定資産売却益が13億1,369万余円増加したことによるものである。

一方、特別損失は、前年度（212億1,410万余円）と比較して211億6,631万余円減少し、4,779万余円となっている。これは、主に前年度において過年度分退職給与引当金引当210億483万余円を計上したことによるものである。

なお、乗車人員の推移は、表10のとおりで減少傾向にある。

（表9）自動車運送事業損益比較表

（単位：千円、％）

年度 項目	平成13年度		平成12年度		増（ ）減	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	金額 (C = A - B)	率 (C / B × 100)
経常収益	39,954,318	84.3	45,498,065	88.9	5,543,747	12.2
乗車料収入 (a)	37,864,137	79.9	43,093,853	84.2	5,229,716	12.1
運輸雑収	2,090,181	4.4	2,404,211	4.7	314,030	13.1
営業外収益	6,125,799	12.9	5,678,233	11.1	447,566	7.9
受取利息及配当金	2,582,931	5.4	2,900,020	5.7	317,089	10.9
一般会計補助金	1,982,716	4.2	1,580,633	3.1	402,083	25.4
雑収益	1,560,151	3.3	1,197,579	2.3	362,572	30.3
計 (b)	46,080,118	97.2	51,176,298	100.0	5,096,180	10.0
特別利益	1,314,327	2.8	629	0.0	1,313,698	-
固定資産売却益	1,314,327	2.8	629	0.0	1,313,698	-
総収益 (c)	47,394,445	100	51,176,927	100	3,782,482	7.4
経常費用	44,783,423	97.5	49,394,162	68.8	4,610,739	9.3
人件費 (d)	35,293,363	76.9	38,263,168	53.3	2,969,805	7.8
物件費	6,475,191	14.1	7,904,469	11.0	1,429,278	18.1
減価償却費	3,014,869	6.6	3,226,523	4.5	211,654	6.6
営業外費用	1,080,268	2.4	1,176,215	1.6	95,947	8.2
支払利息及企業債取扱諸費	1,044,829	2.3	1,145,310	1.6	100,481	8.8
雑支出	35,439	0.1	30,905	0.0	4,534	14.7
計 (e)	45,863,692	99.9	50,570,378	70.4	4,706,686	9.3
特別損失	47,795	0.1	21,214,107	29.6	21,166,312	99.8
固定資産売却損	47,795	0.1	209,272	0.3	161,477	77.2
過年度分退職給与引当金引当	0		21,004,835	29.3	21,004,835	-
総費用 (f)	45,911,487	100	71,784,486	100	25,872,999	36.0
経常損益 (b - e)	216,425	-	605,920	-	389,495	-
純損益 (c - f)	1,482,957	-	20,607,559	-	22,090,516	-
総費用対 (f/c)		%		%		ポイント
総収益比率 × 100		96.9		140.3		43.4
人件費対 (d/a)						
乗車料収入比率 × 100		93.2		88.8		4.4

(表10) 乗合自動車の乗車人員の推移

(単位：千人)

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
乗車人員	293,048	282,315	273,045	260,559	230,885

## (イ) 軌道事業

当年度の軌道事業の営業実績は、表11のとおりである。

乗車人員は、前年度(2,089万余人)と比較して20万余人(1.0%)減少し、2,068万余人となっている。

軌道事業の損益は、表12のとおり、総収益32億3,044万余円、総費用28億653万余円で、差引き4億2,390万余円の純利益となっている。

営業収益の大部分を占める乗車料収入は、前年度(26億2,242万余円)と比較して3,669万余円(1.4%)減少し、25億8,572万余円となっている。

一方、営業費用は、前年度(26億3,426万余円)と比較して4,062万余円(1.5%)減少し、25億9,363万余円となっている。

また、特別損失は、前年度(11億2,054万余円)と比較して、11億2,054万余円減少している。これは前年度において、過年度分退職給与引当金引当11億2,054万余円を計上したことによるものである。

(表11) 軌道事業営業実績比較表

年 度 項 目	平成13年度 (A)	平成12年度 (B)	増 ( ) 減	
			(C=A-B)	率 C/B×100
車 両 数 (両)	41	41	0	0 %
運転キロ数 (千Km)	1,749	1,759	10	0.6
乗 車 人 員 (千人)	20,686	20,894	208	1.0
乗車料収入 (千円)	2,585,724	2,622,423	36,699	1.4



(表12) 軌道事業損益比較表

(単位:千円、%)

項目	年度	平成13年度		平成12年度		増( ) 減	
		金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	金額 (C=A-B)	率 (C/B x100)
経常 収益	営業収益	2,662,041	82.4	2,721,327	80.4	59,286	2.2
	乗車料収入(a)	2,585,724	80.0	2,622,423	77.5	36,699	1.4
	運輸雑収	76,316	2.4	98,903	2.9	22,587	22.8
	営業外収益	568,399	17.6	661,431	19.6	93,032	14.1
	受取利息及配当金	1,213	0.0	5,907	0.2	4,694	79.5
	受託工事収入	212,095	6.6	248,345	7.3	36,250	14.6
	一般会計補助金	327,272	10.1	375,646	11.1	48,374	12.9
	雑収益	27,818	0.9	31,531	0.9	3,713	11.8
	計 (b)	3,230,440	100	3,382,758	100	152,318	4.5
	特別利益					-	-
固定資産売却益					-	-	
総収益(c)	3,230,440	100	3,382,758	100	152,318	4.5	
経常 費用	営業費用	2,593,633	92.4	2,634,260	65.8	40,627	1.5
	人件費(d)	1,767,393	63.0	1,752,365	43.8	15,028	0.9
	物件費	524,002	18.7	572,685	14.3	48,683	8.5
	減価償却費	302,237	10.8	309,209	7.7	6,972	2.3
	営業外費用	212,905	7.6	246,095	6.2	33,190	13.5
	支払利息及企業債取 扱諸費	0		31	0.0	31	100.0
	受託工事費	212,095	7.6	245,783	6.1	33,688	13.7
	雑支出	810	0.0	280	0.0	530	189.3
計 (e)	2,806,539	100	2,880,355	72.0	73,816	2.6	
特別損失	0		1,120,542	28.0	1,120,542	100	
固定資産売却損	-	-	-	-	-	-	
過年度分退職給与引 当金引当	-	-	1,120,542	28.0	1,120,542	100	
総費用(f)	2,806,539	100	4,000,897	100	1,194,358	29.9	
経常損益(b-e)	423,901	-	502,402	-	78,501	15.6	
純損益(c-f)	423,901	-	618,139	-	1,042,040	168.6	
総費用対(f/c)		%		%		ポイント	
総収益比率 x100	86.9		118.3		31.4		
人件費対(d/a)							
乗車料収入比率 x100	68.4		66.8		1.6		

## (ウ) 懸垂電車事業

当年度の懸垂電車事業の営業実績は、表13のとおりである。

懸垂電車事業は耐震補強工事及び車両更新のため、平成12年度は営業を休止していたが、平成13年5月31日に営業を再開した。

損益は表14のとおり、総収益6,229万余円及び総費用1億7,854万余円で、差引き1億1,624万余円の純損失となっている。

(表13) 懸垂電車事業営業実績

年 度 項 目	平成13年度
車 両 数 (列車)	1
運転キロ数 (Km)	5,059
乗 車 人 員 (千人)	518
乗車料収入 (千円)	61,503

(表14) 懸垂電車事業損益比較表

(単位：千円、%)

年 度 項 目	平成13年度		平成12年度		増( )減	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (C=A-B)	率 (C/Bx100)
総 収 益	62,292	100	371,155	100	308,863	83.2
営業収益	62,120	99.7	9	0.0	62,111	-
営業外収益	172	0.3	371,145	100.0	370,973	100.0
総 費 用	178,542	100	854,830	100	676,288	79.1
営業費用	93,420	52.3	5,583	0.7	87,837	-
営業外費用	1	0.0	371,145	43.4	371,144	100.0
特別損失	85,120	47.7	478,102	55.9	392,982	82.2
純 損 益	116,249	-	483,675	-	367,426	-

## (2) 財政状態について

### ア 資本的収支について

資本的収支については、表15のとおりである。

当年度における資本的収入は35億7,413万余円で、前年度(1億8,700万余円)と比較して33億8,713万余円増加している。これは主に企業債を発行したことによるものである。

資本的支出については75億9,958万余円で、前年度(42億4,201万余円)と比較して33億5,757万余円(79.2%)増加している。これは主に建設改良費が26億7,507万余円増加したことによるものである。

この結果、平成13年度の資本的収支は40億2,545万余円の不足となっている。

(表15) 資本的収支比較表

(単位：千円、%)

区 分	平成13年度 (A)	平成12年度 (B)	増 ( ) 減		
			金額 (C=A-B)	増減率 (C/B×100)	
資収  本  的入	企業債	2,995,632	-	2,995,632	-
	国庫補助金	-	16,500	16,500	100
	一般会計補助金	474,386	30,648	443,738	-
	財産収入	92,404	52,778	39,626	75.1
	雑収入	11,712	87,077	75,365	86.5
	計	3,574,134	187,004	3,387,130	-
資支  本  的出	建設改良費	4,598,218	1,923,145	2,675,073	139.1
	企業債償還金	3,001,369	2,318,869	682,500	29.4
	計	7,599,588	4,242,015	3,357,573	79.2
資本的収支		4,025,453	4,055,010	29,556	0.7

## イ 資産及び負債・資本

当年度末の資産及び負債・資本の状況は、別表2比較貸借対照表のとおりである。

資産合計は2,015億8,375万余円で、前年度(2,021億608万余円)と比較して5億2,233万余円(0.3%)減少している。

これは、固定資産が8億3,821万余円増加したものの、流動資産が13億6,054万余円減少したことによるものである。

固定資産の増加は主に、有形固定資産が8億3,586万余円増加したことによるものである。

流動資産の減少は、主に預金が94億924万余円増加したものの、高速電車事業会計への短期貸付金である他会計貸付金が116億円減少したことによるものである。

負債合計は331億4,503万余円で、前年度(359億8,382万余円)に比較して28億3,878万余円(7.9%)減少している。これは、流動負債が12億792万余円、固定負債が16億3,086万余円それぞれ減少したことによるものである。

固定負債の減少は主に、職員の退職に伴い退職給与引当金を取り崩したことにより、退職給与引当金が19億9,283万余円減少したことによるものである。流動負債の減少は主に、未払消費税及び地方消費税が7億1,028万余円減少したことによるものである。

資本合計は1,684億3,871万余円で、前年度(1,661億2,226万余円)と比較して23億1,645万余円(1.4%)増加している。

これは、剰余金が23億1,782万余円増加したことによるものである。

なお、平成13年度末における有利子負債及び支払利息の状況は、表16のとおりであり、

企業債は136万余円減少し、残高296億6,355万余円となっている。また、支払利息及企業債取扱諸費は1億51万余円減少し、10億4,482万余円となっている。

(表16) 有利子負債及び支払利息の状況

(単位：千円)

年度 項目	平成13年度末	平成13年度		平成12年度末	増( )減 (A - B)
	残高(A)	増加	減少	残高(B)	
企業債	29,663,559	3,000,000	3,001,369	29,664,929	1,369
年度 項目	平成13年度(C)		平成12年度(D)		増( )減 (C - D)
支払利息及 企業債取扱諸費	1,044,829		1,145,342		

以上の財政状態を財務比率で見ると、表17のとおりである。

(表17) 財務比率

(単位：%)

年度 項目	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	算式
流動比率	499.0	573.8	513.9	534.0	594.8	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$
自己資本構成比率	73.0	74.6	76.0	67.5	68.8	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$
固定長期適合率	77.4	76.4	78.0	78.4	78.6	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}}$

(注) 1 自己資本 = 自己資本金 + 剰余金

(注) 2 長期資本 = 資本金 + 剰余金 + 固定負債 (他会計よりの長期借入金、特例債等のみ)

#### ウ 資金収支について

資金収支の状況は表18のとおりである。

資本的収入の総額は35億7,413万余円であり、これに対して資本的支出の総額は75億9,958万余円である。

この資本的収支に前年度繰越工事資金1億1,300万円を加えた資本的収支資金不足額は39億1,245万余円となっている。

また、収益的収支は、減価償却費等の損益勘定留保資金等の合計35億594万余円が資金剰余となり、資本的収支と収益的収支を合わせた資金収支において、4億651万余円の

資金不足となっている。

なお、累積資金剰余額は、表19のとおり414億719万余円となっている。

(表18) 資金収支表

(単位：千円)

支 出		収 入	
資本的支出 (A)	7,599,588	資本的収入 (B)	3,574,134
		前年度繰越工事資金 (D)	107,619
計 (E)	7,599,588	計 (F = B + D)	3,681,753
		資本的収支資金不足額 (G = E - F)	3,917,835
		(補てん財源内訳)	
		当年度純利益	1,790,609
		損益勘定留保資金	1,503,768
		・減価償却費	3,317,107
		・固定資産除却損	125,894
		・その他(退職手当引当金他)	1,939,232
		消費税等資本的収支調整額	211,564
		計 (H)	3,505,942
収益的収支資金剰余額 (I = H)	3,505,942		
		当年度資金不足額 (J = G - I)	411,893
合 計 (E)	7,599,588	合 計 (F + H + J)	7,599,588

(表19) 累積資金推移表

(単位：千円)

項目 \ 年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
流動資産 (A)	56,247,756	57,052,636	53,909,858	51,136,629	49,776,086
流動負債 (B)	11,272,483	9,942,612	10,490,511	9,576,811	8,368,891
繰越工事資金 (C)		822,046	798,095	107,619	
累積資金剰余( )不足額 (A-B-C)	44,975,273	46,287,977	42,621,251	41,452,198	41,407,195

( 3 ) 建設改良事業について

自動車運送事業及び軌道事業における建設改良事業の執行状況は、表 2 0 のとおりである。

( 表 2 0 ) 建設改良事業執行状況

( 単位 : 千円 )

事業 \ 項目	予算額 ( A )	決算額 ( B )	執行率 ( B / A × 100 )	翌年度への 繰越額 ( C )	不用額 ( A - B - C )
自動車運送事業	5,557,000	4,329,709	77.9%	0	1,227,290
軌道事業	399,000	268,509	67.3	0	130,490

ア 自動車運送事業

当年度は、予算額 5 5 億 5 , 7 0 0 万円に対し、決算額 4 3 億 2 , 9 7 0 万余円で、執行率 7 7 . 9 % となっている。執行の主な内容は、車両購入費等 ( 3 6 億 8 , 1 4 6 万余円 ) である。

イ 軌道事業

当年度は、予算額 3 億 9 , 9 0 0 万円に対し、決算額 2 億 6 , 8 5 0 万余円で、執行率 6 7 . 3 % となっている。

執行の主な内容は、車体更新修繕、電動圧縮機その他更新 ( 1 億 3 , 3 1 3 万余円 ) 及びレール交換その他工事 ( 6 , 0 3 0 万余円 ) である。

(別表 1) 交通事業会計比較損益計算書

(單位：円、%)

科 目	平成13年度	平成12年度	増( )減	
	金 額 ( A )	金 額 ( )	金 額 ( A - B )	率 ( A - B ) / B × 100
1 營業收益	42,678,480,302	48,219,402,190	5,540,921,888	11.5
運輸收益	40,511,365,822	45,716,276,958	5,204,911,136	11.4
運輸雜收	2,167,114,480	2,503,125,232	336,010,752	13.4
2 營業費用	47,470,477,893	52,034,006,145	4,563,528,252	8.8
線路保存費	255,214,340	264,006,648	8,792,308	3.3
電路保存費	214,867,908	291,979,324	77,111,416	26.4
諸構築物保存費	232,564,629	431,374,479	198,809,850	46.1
車両保存費	4,787,127,250	4,923,103,125	135,975,875	2.8
運 轉 費	35,468,386,883	38,430,522,455	2,962,135,572	7.7
運輸管理費	2,027,847,845	2,197,207,843	169,359,998	7.7
研修所費	79,829,062	125,108,490	45,279,428	36.2
一般管理費	1,087,532,954	1,834,970,802	747,437,848	40.7
減価償却費	3,317,107,022	3,535,732,979	218,625,957	6.2
3 營業損益(1-2)	4,791,997,591	3,814,603,955	977,393,636	25.6
4 營業外收益	6,694,370,826	6,710,809,221	16,438,395	0.2
受取利息及配当金	2,584,145,166	2,905,927,826	321,782,660	11.1
受託工事収入	212,095,118	619,491,136	407,396,018	65.8
一般会計補助金	2,309,988,000	1,956,279,000	353,709,000	18.1
雜 收 益	1,588,142,542	1,229,111,259	359,031,283	29.2
5 營業外費用	1,293,175,883	1,793,456,096	500,280,213	27.9
支払利息及企業債取扱諸費	1,044,829,547	1,145,342,349	100,512,802	8.8
受託工事費	212,095,118	616,928,439	404,833,321	65.6
雜 支 出	36,251,218	31,185,308	5,065,910	16.2
6 經常損益(3+4-5)	609,197,352	1,102,749,170	493,551,818	44.8
7 特別利益	1,314,327,211	629,818	1,313,697,393	-
固定資産売却益	1,314,327,211	629,818	1,313,697,393	-
8 特別損失	132,915,490	22,812,752,304	22,679,836,814	99.4
固定資産売却損	47,795,425	209,272,004	161,476,579	77.2
固定資産除却損	0	478,102,140	478,102,140	100
過年度退職給与引当金引当	85,120,065	22,125,378,160	22,040,258,095	99.6
9 純 損 益(6+7-8)	1,790,609,073	21,709,373,316	23,499,982,389	108.2
10 前年度繰越欠損金	9,472,131,830	5,484,441,156	3,987,690,674	72.7
11 当年度未処理欠損金	7,681,522,757	27,193,814,472	19,512,291,715	71.8

(別表 2) 交通事業会計比較貸借対照表

(資産の部)

(単位：円、%)

科 目	平成 13 年 度		平成 12 年 度		増 ( ) 減	
	金 額 ( A )	構成比	金 額 ( )	構成比	金 額 ( A - B )	率 ( A - B ) / B × 100
1 固定資産	151,807,670,662	75.3	150,969,458,778	74.7	838,211,884	0.6
有形固定資産	44,429,317,495	22.0	43,593,454,612	21.6	835,862,883	1.9
1 自動車運送事業	38,438,904,281	19.1	37,447,760,903	18.5	991,143,378	2.6
有形固定資産	76,366,385,994	37.9	76,704,603,506	38.0	338,217,512	0.4
減価償却累計額	37,927,481,713	18.8	39,256,842,603	19.4	1,329,360,890	3.4
2 軌道事業	3,056,885,791	1.5	3,113,049,395	1.5	56,163,604	1.8
有形固定資産	9,992,236,464	5.0	9,830,801,939	4.9	161,434,525	1.6
減価償却累計額	6,935,350,673	3.4	6,717,752,544	3.3	217,598,129	3.2
3 懸垂電車事業	67,500	0.0	67,500	0.0	0	0
有形固定資産	1,350,000	0.0	1,350,000	0.0	0	0
減価償却累計額	1,282,500	0.0	1,282,500	0.0	0	0
4 関 連	2,933,459,923	1.5	3,032,576,814	1.5	99,116,891	3.3
有形固定資産	4,958,319,527	2.5	4,950,629,150	2.4	7,690,377	0.2
減価償却累計額	2,024,859,604	1.0	1,918,052,336	0.9	106,807,268	5.6
無形固定資産	2,910,573	0.0	4,136,972	0.0	1,226,399	29.6
自動車運送事業	2,684,074	0.0	3,910,473	0.0	1,226,399	31.4
軌道事業	70,900	0.0	70,900	0.0	0	0
関 連	155,599	0.0	155,599	0.0	0	0
建設仮勘定	3,569,400	0.0	0	0	3,569,400	-
自動車運送事業建設仮勘定	2,600,000	0.0	0	0	2,600,000	-
関連建設仮勘定分担額	969,400	0.0	0	0	969,400	-
投 資	107,371,873,194	53.3	107,371,867,194	53.1	6,000	0.0
株 式	17,364,889,075	8.6	17,364,889,075	8.6	0	0
他会計貸付金	90,000,000,000	44.6	90,000,000,000	44.5	0	0
その他投資	6,984,119	0.0	6,978,119	0.0	6,000	0.1
2 流動資産	49,776,086,853	24.7	51,136,629,228	25.3	1,360,542,375	2.7
現 金	12,738,300	0.0	13,106,900	0.0	368,600	2.8
預 金	43,056,826,149	21.4	33,647,577,054	16.6	9,409,249,095	28.0
他会計短期貸付金	0	0	11,600,000,000	5.7	11,600,000,000	100
貯 蔵 品	395,080,989	0.2	423,786,228	0.2	28,705,239	6.8
営業未収金	2,700,360,553	1.3	3,560,779,941	1.8	860,419,388	24.2
営業外未収金	1,700,523,522	0.8	1,766,741,312	0.9	66,217,790	3.7
その他未収金	1,905,649,702	0.9	112,308,826	0.1	1,793,340,876	-
前払費用	4,907,638	0.0	12,328,967	0.0	7,421,329	60.2
前払金	0	0	0	0.0	0	-
資産合計	201,583,757,515	100	202,106,088,006	100	522,330,491	0.3



(負債及び資本の部)

(単位：円、%)

科 目	平成 13 年 度		平成 12 年 度		増 ( ) 減	
	金 額 ( A )	構成比	金 額 ( B )	構成比	金 額 ( A - B )	率 ( A - B ) / B × 100
1 固 定 負 債	24,776,147,126	12.3	26,407,015,661	13.1	1,630,868,535	6.2
退職給与引当金	23,979,275,026	11.9	25,972,110,581	12.9	1,992,835,555	7.7
その他固定負債	796,872,100	0.4	434,905,080	0.2	361,967,020	83.2
2 流 動 負 債	8,368,891,349	4.2	9,576,811,752	4.7	1,207,920,403	12.6
営業未払金	6,494,628,050	3.2	6,447,028,666	3.2	47,599,384	0.7
営業外未払金	160,532,590	0.1	443,310,000	0.2	282,777,410	63.8
その他未払金	966,480,920	0.5	1,339,439,211	0.7	372,958,291	27.8
未払消費税及び地方消費税	65,232,600	0.0	775,514,500	0.4	710,281,900	91.6
前受金	328,175,719	0.2	215,771,338	0.1	112,404,381	52.1
預り金	353,841,470	0.2	355,748,037	0.2	1,906,567	0.5
負債合計	33,145,038,475	16.4	35,983,827,413	17.8	2,838,788,938	7.9
3 資 本 金	63,331,564,638	31.4	63,332,934,458	31.3	1,369,820	0.0
自己資本金	33,668,005,081	16.7	33,668,005,081	16.7	0	0
一般会計出資金	200,000,000	0.1	200,000,000	0.1	0	0
再評価積立金組入額	1,260,535,300	0.6	1,260,535,300	0.6	0	0
減債積立金組入額	30,900,000,000	15.3	30,900,000,000	15.3	0	0
その他剰余金組入額	1,307,469,781	0.6	1,307,469,781	0.6	0	0
借入資本金	29,663,559,557	14.7	29,664,929,377	14.7	1,369,820	0.0
企業債	29,663,559,557	14.7	29,664,929,377	14.7	1,369,820	0.0
4 剰 余 金	105,107,154,402	52.1	102,789,326,135	50.9	2,317,828,267	2.3
資本剰余金	15,788,677,159	7.8	32,983,140,607	16.3	17,194,463,448	52.1
事業施設受贈財産評価額	3,978,048,583	2.0	4,089,591,512	2.0	111,542,929	2.7
事業施設建設受入寄付金	0	0	31,746,377	0.0	31,746,377	100
国庫補助金	505,126,323	0.3	505,126,323	0.2	0	0
一般会計補助金	4,928,289,020	2.4	4,453,903,020	2.2	474,386,000	10.7
諸権利金収入	0	0	17,259,853,265	8.5	17,259,853,265	100
特定自動車車両購入費負担金	699,385,876	0.3	976,247,296	0.5	276,861,420	28.4
工事負担金	116,918,444	0.1	116,918,444	0.1	0	0
その他資本剰余金	5,560,908,913	2.8	5,549,754,370	2.7	11,154,543	0.2
利益剰余金	89,318,477,243	44.3	69,806,185,528	34.5	19,512,291,715	28.0
都営交通事業経営改善積立金	90,000,000,000	44.6	90,000,000,000	44.5	0	0
建設改良積立金	7,000,000,000	3.5	7,000,000,000	3.5	0	0
当年度未処理欠損金	7,681,522,757	3.8	27,193,814,472	13.5	19,512,291,715	71.8
前年度繰越欠損金	9,472,131,830	4.7	5,484,441,156	2.7	3,987,690,674	72.7
当年度純損( )益	1,790,609,073	0.9	21,709,373,316	10.7	23,499,982,389	108.2
資本合計	168,438,719,040	83.6	166,122,260,593	82.2	2,316,458,447	1.4
負債資本合計	201,583,757,515	100	202,106,088,006	100	522,330,491	0.3